

ちょっと手伝う輪★しおのえ



日常生活で**ちょっとした困りごとのお手伝い**をする「ちょっと手伝う輪★しおのえ」。地域課題を話し合う塩江地区地域福祉ネットワーク会議での「こんなあったらええなあ」との意見から平成30年に始まりました。

サービス対象者は町内在住の概ね75歳以上で、一人暮らしまたは高齢者世帯の方。ゴミ出し、電球交換、玄関先の草抜き、買物代行などを約30名の担い手がお手伝いしています。料金は1人作業の場合は1回200円。地域の支え合いを形にした活動として定着しています。作業のご依頼・ご質問などは、塩江地区社会福祉協議会 ☎893-0442 までお気軽にお問い合わせください。

社会福祉法人 高松市社会福祉協議会

けん り よう ご
権利擁護 センター
相談無料

権利や財産を守る
しくみがあります。

成年後見制度



利用できる福祉サービスが分からない
お金を管理するのが難しくなってきた
母親が悪徳商法にだまされた
障がいがある子どもの将来が心配

あなたや家族、お知り合いのこのような困りごとは
TEL 087-811-5250 までご相談ください。

編集後記

令和7年7月7日はトリプルラッキー7の日。皆さまにとって良い日になりますように。地区社協だよりの発行時期は今回から7月に変えました。前年度実績と当年度計画をタイムリーにお知らせするためです。記事は地区社協の活動をご理解いただける内容になっていますでしょうか。皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。
編集委員 池田智岡子、和泉加奈江、藤川美智子

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成により作成しています

地区社協だよりの



しおのえ

第6号
2025.7

発行:塩江地区社会福祉協議会 事務局:高松市塩江町安原上東99番地1(塩江地域保健活動センター内) TEL087(893)0442

塩江地区ふれあい運動会



大人も子どもも たたら踊り



塩江地区社会福祉協議会
会長 佐藤好邦

日頃は当協議会の事業活動にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年9月には高松市と合併して20年目を迎えることとなりました。振り返ってみますと、合併時の平成7年には、塩江町の人口は3583人、65歳以上の高齢化比率は約40%でありました。20年後、今年4月の人口は2087人、高齢化比率は50%を超え、人口減少の一途をたどっています。反面、昨年の出生者数は3名と、町の将来を託す子ども達は少数で不安の限りであります。しかしながら、当協議会を初め、コミュニティ協議会他、町内各種団体の皆様のご尽力により、高齢者の方々も安心して住んでいただける生活環境は維持されているものと思っております。

当協議会は、皆様方のお力添えで共同募金も目標額を大きく上回り、軽トラ市の開催、そして高齢者の方々への訪問活動など、本市の中でも模範的活動が展開されており、他の協議会から注目されています。

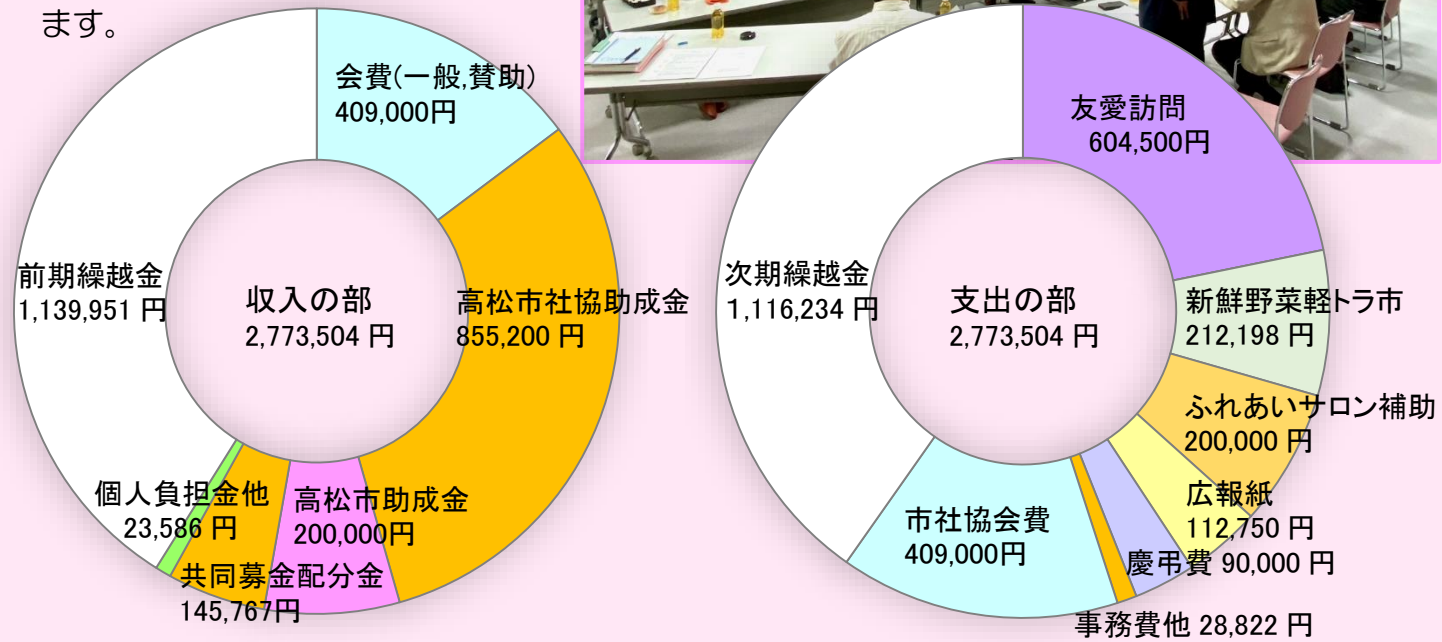
引き続き、地域との連携協力の下、地域共生社会の構築に取り組み、住み慣れた地域で安心して生活が出来るような活動を推進して参ります。皆様の尚一層のご協力をお願い申し上げます。

最後に、暑い夏に向かって体調にお気を付け下さり、ご愛下さいませ。

令和 6 年度事業報告

塩江地区社会福祉協議会

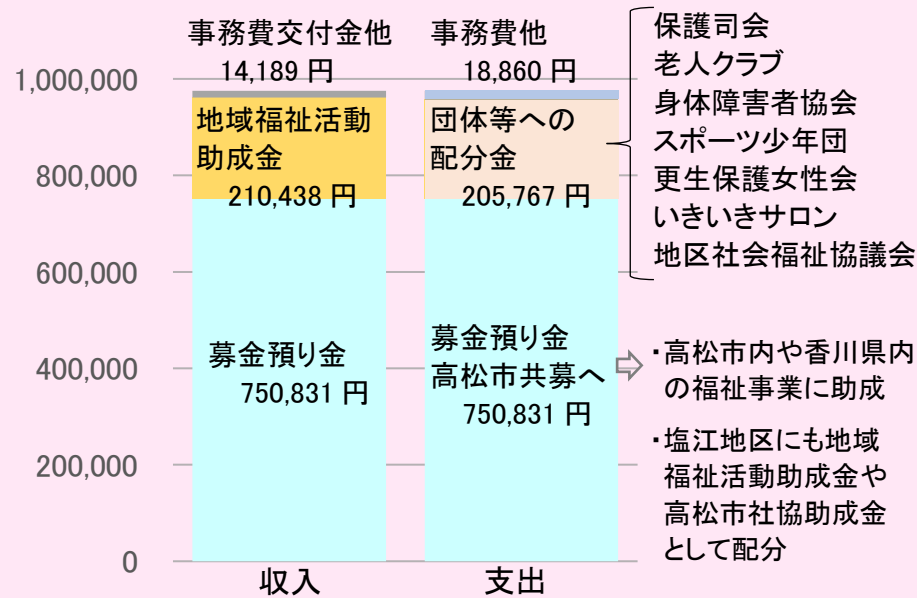
皆さまからお預かりした社協会費を元に高松市社協から配分された助成金や赤い羽根共同募金からの配分金などを町内の福祉活動に役立てています。



【主要事業の実績】

- ・友愛訪問：12 月に民生委員・児童委員、地区社協役員/協力員が町内の高齢者宅を訪問、近況をお聞きすると共にご長寿祝い金を 197 世帯(人)にお渡ししました。
- ・新鮮野菜軽トラ市：11 月に旧上西小学校で開催。400 名近い参加者でにぎわいました。
- ・ふれあいサロン補助：15 サロンに活動実費を補助しました。

塩江地区共同募金委員会



軽トラ市での募金 23,431 円を含め、77 万 4262 円の募金をお預かりしました。皆様の温かいご協力に感謝します。

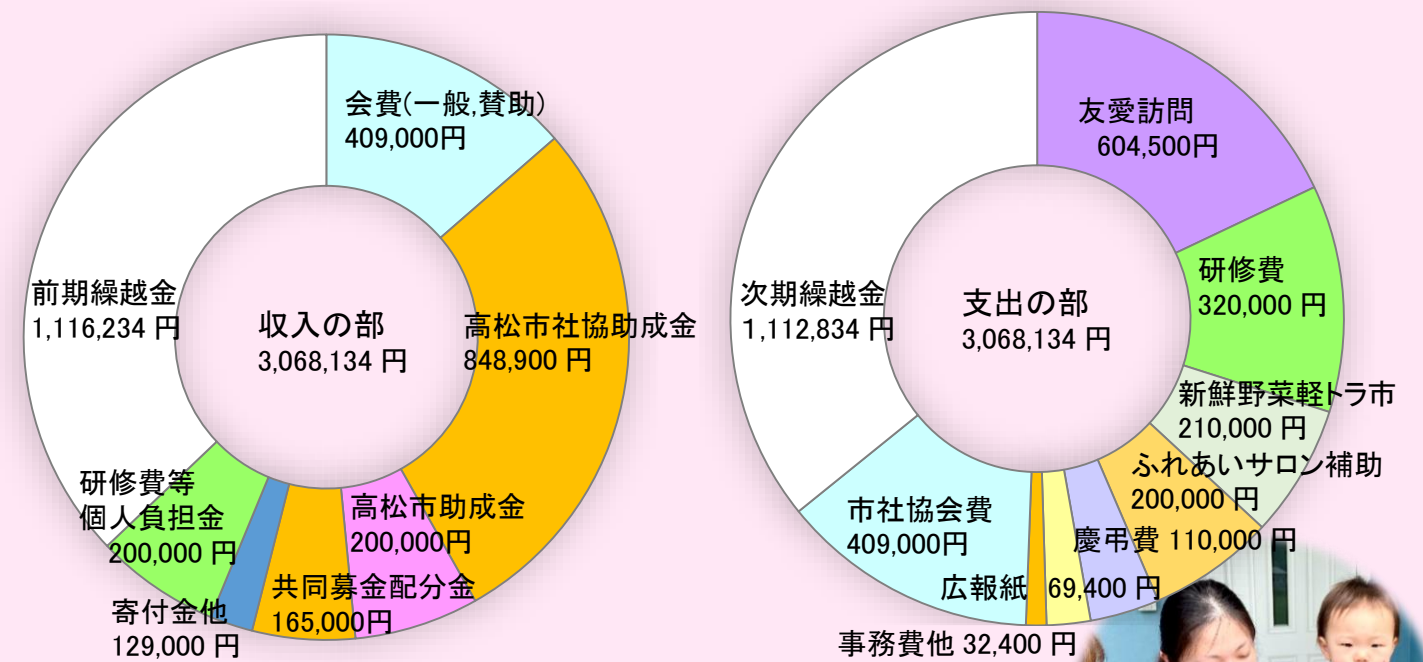


令和 7 年度予算・事業計画

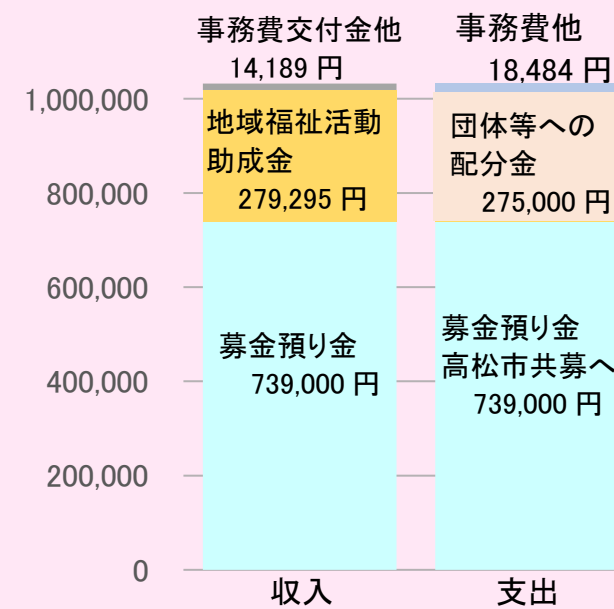
塩江地区社会福祉協議会

令和 7 年度も友愛訪問、新鮮野菜軽トラ市、ふれあいサロン補助、1 歳誕生祝い等、昨年度同様の福祉活動を推進します。軽トラ市は 11 月 3 日(祝)に旧上西小学校で開催予定です。また、10 年ほど前に配布した「塩江地区便利帳」を最新情報に見直して再配布するなど、新しいことにも取り組みます。

地区社協の課題の一つは赤字財政。自治会加入世帯の減少等で繰越金は年々減少しています。将来にわたり地域福祉活動を続けられるよう、広報紙の外注取り止めなど支出を減らす努力の一方で、寄付金を募り収入を増やすよう努めます。引き続き会費納入のご協力をお願いします。



塩江地区共同募金委員会



令和 7 年度は、各団体への配分金に加え、学校に備品を贈呈する予定です

引き続き赤い羽根共同募金へのご協力をお願いします